

Don't compare with Others, but with Me from the past.

山形大学附属病院 初期研修医（1年目） 林田 昌子

学生時代を含めると、山形大学という安住の地に身を置いてはや7年が過ぎようとしています。この穏やかな環境は、自分のペースで研修を行うには都合のいい場所ですが、時には外界から刺激を受け、今の自分を見つめなおしてみたいと思い、また、外の世界ではどのような医療が行われているのだろうと疑問に思い、私はこの視察プログラムに参加を希望しました。

この Singapore での1週間を経て、今、心にあるのは、”Don't compare with Others, but with Me from the past.” という思いです。

今回の旅は、事前学習という準備から始まり、Singapore 到着後早々、スーツケースが北京に置き去りにされたことが発覚するという心細い事態に見舞われ（石川先生はじめ多くの方に助けいただきました）、慣れない使えない英語で、集中力と気力をフルに動員しコミュニケーションをとりながら SGH の病院見学と Dr 達との discussion を乗り切り、何とか無事、充実した視察旅行とすることができました。上手く言葉にできませんが、1週間前の自分とは少し違う自分がいることを実感します。

SGH で私が一番印象に残ったのは、麻酔科グループを受け入れて下さった Prof. Lim はじめ、多くの Dr 達が私たち一行をととても温かく迎えて下さったことでした。特につたない英語でも一生懸命に質問したり、感想を發表したりしている私たちの言葉に、優しく頷きながら耳を傾けてくださり、また、救急に興味があるということを知って忙しい中を縫って ER 周辺を案内してくださったりと、感謝しきれない程に迎えて下さいました。今回のこの出会いを大切に、また、この経験を明日から活かしていきたいと思います。

〈右：外来の壁には装飾が凝らされており、
来院者を飽きさせない。〉

